



同社が加工した金型部品

主な事業内容	主な取引先(納入先)	主な製品
プラスチック、ダイカスト、プレス、半導体用金型部品および機械部品の製造	家電・自動車・医療機器・食品容器・文具・雑貨などの金型製造企業など3,600社	金型部品、金属機構部品

株式会社CHAMPION CORPORATION

金型部品と金属機構部品

熱処理含め一貫対応

海外発注可
納期相談
企画力自信有
コスト相談
オンライン技術
メイドインジャパン
試作可
小ロット
量産対応

業務内容
一貫加工体制で
超精密加工へのニーズに対応

高精度が要求される金型部品や金属機構部品を社内で一貫加工できる企業。切削だけでなく研削、熱処理、放電など多様な設備を揃えて内製すること、顧客の要求する品質と納期を実現している。創業以来、「お客様から難題を提示される、信頼ある企業」という目標を掲げ、家電や自動車、文具、食品容器、半導体、医療といった多種多様な顧客と取引関係を構築し、技術とノウハウを常に高め続けてきた。社内一貫加工体制と蓄積した技術を掛け合わせ、超精密で付加価値の高い金属製品のニーズにも対応。海外生産拠点を複数持ち、中国や韓国、インドネシアでも日系進出企業のものづくりを支えている。

強み
困りごとを聞く技術営業と
それを解決する設計・加工

多品種・小ロットのビジネスが中心で、月6,000枚にのぼる図面をもとに、加工する。受注に占めるオーダーメイド比率は85%超。この高い数字の背景には顧客の困りごとを丁寧ヒアリングする技術営業姿勢と、問題点

を解決する設計・加工の能力がある。また、精度の高い要求のみならず、部品全体の機能を把握し精度が必要な箇所と精度をあえて落とす箇所を選別するコスト削減も得意。熱処理の寸法変化を組込んだ設計で、後工程の研磨量を削減するなど、一貫加工で各工程の技術を知る企業だけができる無駄のない工程を提案できるのも強み。

新規事業
オーダーメイドの強みを
B to Cでも展開

特定業種に偏らない分散型ビジネスをより強固にするため、新分野開拓を進める方針。有望市場と見るのはB to Cで、なかでも、少量ながらもニーズが強いホビー分野を狙う。同社が製造する金型部品の一種「エジェクターピン」などの円柱形部品は硬く寸法精度が高い上に、直径や長さのレパートリーが豊富なため、ホビー用の機関車部品としてインターネット上で購入する消費者も既に存在している。今後、車のレストア用の絶版部品や、古いカメラや腕時計の部品などをインターネットで受注し生産するビジネスを数年内に立ち上げ、オーダーメイドの強みをB to Cでも展開する。

社長あいさつ

代表取締役CEO
水谷 昌晃さん

「(株)ミツビシタップ製作所」の金型部品販売部門として昭和41年に創業し、現在はグローバルで製造・販売できる体制へと発展しました。今、産業界でロボット化・自動化が進み超精密金属製品ニーズが増えています。ご期待以上の技術提供を使命と考え、全社一丸となって対応いたします。

主な保有設備

- NC(数値制御)自動旋盤機 28台
- CNC(コンピューター数値制御) JIGBORER 1台
- プロファイル研削盤 4台
- 型彫放電加工機 7台
- 真空熱処理炉 4台

大阪01

ISO 9001

住 所 / 〒578-0956
東大阪市
横枕西3-28
TEL / 072-964-2511
FAX / 072-964-5176
創 業 / 昭和41年3月
設 立 / 平成2年9月
資本金 / 8,110万円
従業員 / 98名



女性も活躍する作業現場



本社外観


<http://www.champ-j.com/>